

飲食店や商業施設の開業・リニューアルにおける 食に特化した調査・検証・企画立案のコンサルティングの新サービス 「飲食店・商業施設フィージビリティ・スタディサービス」を開始

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎 以下、ぐるなび）は、飲食店、商業施設、ユーザーをつなぐ店舗開発事業の一環として、飲食店や商業施設の開業・リニューアルにおける食に特化した調査・検証・企画立案のコンサルティングの新サービス「飲食店・商業施設フィージビリティ・スタディサービス」を2022年6月27日（月）より開始します。

店舗開発事業は2021年4月に始動し、商業施設の飲食エリアにおいて、コンセプト設計から飲食店誘致、店舗構築、フロア運営まで総合的にプロデュースし、食による継続的な賑わいを創出する事業です。これまで、天文館（鹿児島県鹿児島市）や栄（愛知県名古屋市）で新たにオープンした商業施設において飲食エリアのプロデュースを行ってまいりました。

今回、本事業の一環として新たに開始する「飲食店・商業施設フィージビリティ・スタディサービス」は、不動産会社をはじめ商業施設運営会社、投資会社、建設会社など食事業に関わるすべてのプレイヤーを対象とするものです。2021年8月よりトライアルを進め、サービスの本格展開を進めることとなりました。本サービスは、飲食店や商業施設の不動産取得段階において、ぐるなびが持つ飲食店および自治体とのネットワークや蓄積された飲食に関する独自のデータを活用し、該当エリアにおいて食に特化した周辺調査を実施。物件取得の初期段階で食に関する調査情報、コンセプト構築、採算性などの情報を提供します。ぐるなびならではの食とITの知見やノウハウを活かし、食による継続的な賑わいの場を創出していきます。

ぐるなびは、「食でつなぐ。人を満たす。」という存在意義（PURPOSE）のもと、事業を推進しています。今後も「飲食店経営サポート企業」としてさらなるサービスの拡充を図ってまいります。

■「飲食店・商業施設フィージビリティ・スタディサービス」概要

サービス開始日：2022年6月27日（月）

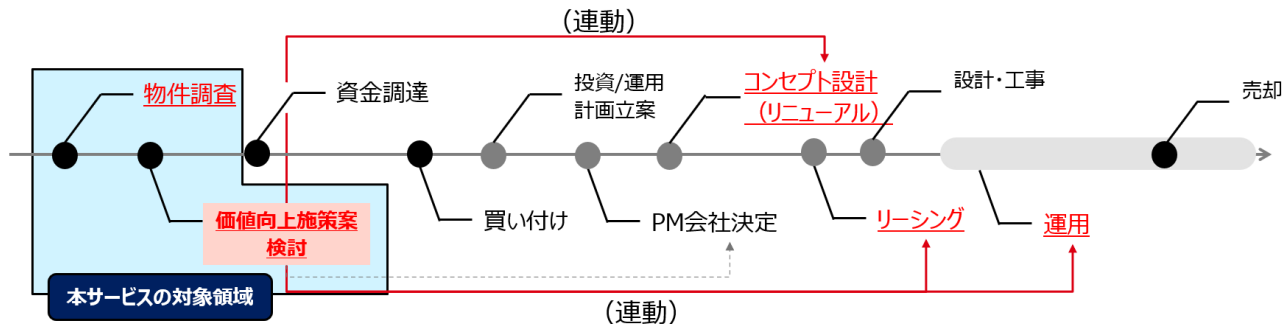
サービス例

- 1. 開業候補地の飲食に関する周辺調査**
 - 同規模都市との比較における当該地域の特徴
 - 周囲の飲食店の出店状況
 - 飲食店の売上状況（推測含む）
- 2. コンセプト構築に必要な各種調査**
 - 県民の消費傾向・県民性
 - 県・市の今後の方向性（支援施策等の方向性含む）
 - 食や特産物等の特徴
- 3. 想定飲食店/飲食エリアの示唆**
 - 想定業態の企画立案
 - 想定賃料の算出
 - 想定店舗数の構成

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp

■ 飲食店・商業施設開業における本サービスの対象領域



物件調査	全国の営業網のナレッジおよび保有している飲食のトレンド情報などをベースに当該案件の食に関する観点の価値について調査
価値向上施策案検討	調査をもとに、物件の価値を最大化するための施策（アイデア）の検討
コンセプト設計/リーシング	価値向上施策をベースに具体的な設計やリーシング業務に落とす（設計会社等との連携）
運用	売上を上げるための情報収集・分析をベースとした、販促までカバーした運用支援の実施